【情報公開文書】

作成日2026年1月20日

受付番号： I2025-451
課題名：Goldmann 視野検査を用いた視野障害の形態分類および長期変化の解析

１．研究の対象
2010 年 4 月から 2025 年 12 月までに当院で受診した（または、当院に入院した）強度近視患者

２．研究期間
研究実施許可日～2028 年 3 月 31 日

３．試料・情報の利用及び提供を開始する予定日
当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。
利用開始予定日：研究実施許可日
提供開始予定日：該当なし

４．研究目的
今回の研究では、強度近視の患者さんを対象として、Goldmann 視野検査を用いた視野障害の形態や長期的な変化を解析し、病的近視の重症度（META-PM 分類）との関連を明らかにすることを目的としています。

５．研究方法
本研究は、通常診療で得られた診療情報を用いる後ろ向き観察研究です。
研究に参加することによって、新たな検査や治療が追加されることはありません。
診療記録から、以下の情報を利用します。
・Goldmann 視野検査結果
・眼底写真
・年齢、性別、疾患名などの診療情報
これらの情報を用いて、視野障害の形態やその変化を解析します。

６．研究に用いる試料・情報の種類
情報：Goldmann 視野検査結果、眼底写真、年齢、性別、疾患名などの診療情報　等

７．外部への試料・情報の提供
該当なし

８．研究組織

本学単独研究

９．利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。本研究は大学の研究 M -強度近視という研究資金源を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

１０．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
担当者の所属・氏名：東京科学大学病院 眼科　大野京子
連絡先：03-5803-5302
k.ohno.oph@tmd.ac.jp

当院の研究責任者：東京科学大学病院 眼科　杉澤啓吾

１１．苦情窓口

東京科学大学　研究推進部研究基盤推進課　生命倫理グループ
03-5803-4547（対応可能時間帯：平日9:00～17:00）